

**京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻  
教授 募集要項**

平成 30 年 8 月 14 日

<b>職 種</b>	教授
<b>募集人員</b>	1名
<b>勤務場所</b>	京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 資源工学講座地殻開発工学分野 (住所:京都市西京区京都大学桂Cクラスター)
<b>職務内容</b>	資源工学講座地殻開発工学分野、そして同分野の所属する社会基盤工学専攻、都市社会工学専攻及び工学部地球工学科の教育・研究及び運営に係わる業務を行う。さらに同分野に配属された学部生、修士及び博士学生の研究指導のほか、工学研究科・工学部地球工学科に係る一般教育講義や専門講義科目、実験科目、演習科目などを担当する。
<b>専門分野等</b>	地殻開発工学分野では、既往の地下エネルギー資源や鉱物資源の生産技術を高度化するとともに、多様な資源、大深度条件、地球環境保全にも対応できる新たな資源開発技術の確立を目指して研究を行っている。応募者は、地下エネルギー資源(石油・天然ガス、地熱、メタンハイドレートなど)や鉱物資源の開発、地下空間の高度利用などに必要な地殻物性、地殻応力、エネルギー流体の物理化学、地質構造などの計測・解析・評価に精通し、資源工学、岩盤工学、地質工学、固体地球科学などの分野において、優れた研究業績と教育経験を有する方で、着任後も資源工学の学術的發展に貢献できる人物であることが望ましい。
<b>資格等</b>	博士の学位を有すること。当該分野に関する優れた業績を有し、熱意をもってこれらの教育・研究と組織運営などに取り組める方。 国籍は問わないが、日本語での会話及び文書による意思の疎通に支障のないこと。また英語による講義の担当が可能なこと。
<b>任期</b>	なし
<b>着任時期</b>	平成 31 年 4 月 1 日(または、それ以降できるだけ早い時期)
<b>試用期間</b>	あり(6ヵ月:本学教職員就業規則に基づく)
<b>勤務形態</b>	専門業務型裁量労働制(1日7時間45分相当) 休日:土日曜、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日
<b>給与等</b>	本学支給基準に基づき支給

手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	<p>応募書類は封筒の表に「京都大学大学院 工学研究科 社会基盤工学専攻 資源工学講座 地殻開発工学分野 教授応募」と朱書きし、書留で郵送すること。</p> <p><b>【送付先】</b> 〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C1-1-109 京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻 地球資源学講座 地球資源システム分野 教授 林 為人 宛</p> <p><b>【応募書類】</b> 下記の提出書類を紙媒体に出力したもの 1 部と PDF 形式で作成して CD または DVD1 枚にしたものの両方を提出すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 履歴書: 写真貼付、生年月日、現住所、連絡先(電話番号、電子メールアドレスを含む)、学歴(高等学校卒業以降)、学位、資格、職歴、賞罰を明記のこと。</li> <li>2. 研究業績リスト 論文など: 査読付学術誌論文 (Impact Factor 付雑誌の場合は最新の Impact Factor を付記のこと)、査読付会議論文、査読無または要旨のみ査読の論文、著書、論説、特許発明などに分類して記載すること。 競争的外部資金獲得実績: 科研費、共同研究、受託研究、公募研究など(代表か分担を明記すること)。</li> <li>3. 代表的論文 5 編の別刷(各 1 部)のほか、主な著書・論説を 3 編まで加えることができる。いずれもコピー可。</li> <li>4. これまでの研究内容とその成果の要約(和文 2000 字程度)</li> <li>5. 教育実績(教育実績、教育にかかわる著書など)及び学会活動など社会貢献活動歴</li> <li>6. 着任後の研究計画と教育活動への抱負(和文 2000 字程度)</li> <li>7. 応募者について意見を伺える方 2 名のお名前と連絡先</li> </ol>
応募締切	平成 30 年 10 月 15 日(月曜日) 必着
選考方法	書類審査を行います。面接を行うことがありますが、その場合の詳細は別途連絡します。なお、旅費・滞在費等は応募者の自己負担となります。また、個々の応募者には各人の選考結果が通知されます。

<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・応募書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。応募書類は返却しませんので予めご了承ください。</li> <li>・適任者がいない場合は最終候補者を選考しないことがあります。</li> <li>・社会基盤工学専攻、都市社会工学専攻については下記のホームページをご覧ください。  <a href="http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/ce">http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/ce</a>  <a href="http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/um">http://www.t.kyoto-u.ac.jp/ja/divisions/departments/um</a></li> <li>・京都大学は男女共同参画を推進しています。多数の女性研究者の積極的な応募を期待します。</li> <li>・所属する教員組織は地球工学系となります。教育・研究上は社会基盤工学専攻に所属します。</li> </ul>
<p>問合せ先</p>	<p>Fax: 075-383-3203 (担当: 林 為人)</p> <p>E-mail: hayashi.tameto.6s * kyoto-u.ac.jp (「*」を「@」に変えてください)</p> <p>※選考に関する問い合わせには応じられません。</p>